

なるほど! ザ・ファンド

Q & A

Vol.256

Q. 「TOB」とはどのようなものですか？

A. 上場会社の株式等をあらかじめ買付価格、買付予定株数、買付期間等の条件を公告し、条件に同意した株主から市場外で買い付ける手法です。

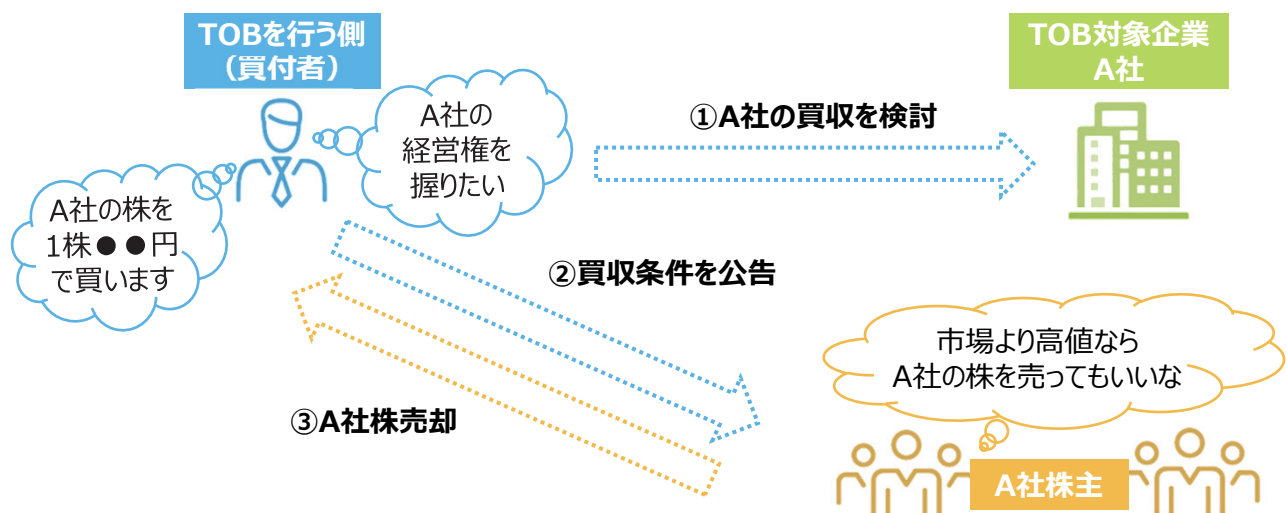
TOBは“Take Over Bid”の略称で、「株式公開買付け」と呼ばれます。

買付者は買付価格や買付予定株数、買付期間などを事前に公告し、その条件に同意した株主が株式を売却します。市場で株式を大量に取得すると株価が大きく変動する場合がありますが、TOBを活用することで株価変動の影響を避けて安定的に株式を取得することが可能です。多くの株主からの売却を促すために、**一般的にTOB価格は直近の株価よりプレミアム（上乗せ幅）を付けて高く設定される傾向**があります。

TOBの目的は、経営権の取得、M&A（企業の合併・買収）・子会社化などの企業再編などさまざまです。**近年は、親会社が子会社を完全子会社化するためのTOBや、経営陣が自社株を買い取って上場を廃止するMBO（経営陣による自社買収）の一環としても活用**されています。

ただし、条件が市場環境と合わない場合や、経営陣や大株主がTOBに反対する場合など、TOBが成立せず失敗に終わることもあります。

TOBとは？（イメージ図）



TOBのメリット

買い手：買収成立までの見通しを立てやすい、
株価変動の影響を受けにくい、
必要株数が集まらなかった場合などにはキャンセル可能
売り手：市場価格よりも高い価格で売却が可能 等

TOBのデメリット

買い手：プレミアム設定により買収コストが増加しやすい、
買収防衛策を講じられ、買収コストが増加する場合がある
売り手：TOB不成立後に市場価格が下落する場合がある 等

（注）上記は一般的な特徴であり、すべてを網羅しているわけではありません。TOBは成立しない場合があります。

（出所）各種資料を基に三井住友DSアセットマネジメント作成

※この資料の最終ページの「重要な注意事項」を必ずご確認ください。

【重要な注意事項】

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。

＜ご留意いただきたい点＞

■この資料は具体的な商品をご説明するものではないため詳細を記載しておりませんが、元本保証のないリスク性商品のご購入やご売却、保有にあたっては、手数料等をご負担いただきます。■リスク性商品には、各種相場環境等の変動により、投資した資産の価値が投資元本を割り込む等のリスクがあります。■リスク性商品中途解約する場合は、ご購入時の条件が適用されず不利益となる場合があります。■くわしくは、三井住友銀行店頭の各商品の説明書等を必ずご覧ください。



三井住友銀行

株式会社三井住友銀行
登録金融機関 関東財務局長（登金）第54号
加入協会 / 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会